

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優	やや普通	やや劣	劣			
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	0.3	評価細目チェック数 = 0 ⇒「劣」(得点率 -1) = 1 ⇒「やや劣」(得点率 -0.5) = 2 ⇒「普通」(得点率 ±0) = 3 ⇒「やや優」(得点率 0.5) = 4 ⇒「優」(得点率 1)				<input type="checkbox"/> 契約図書に基づき、実施体制を含む業務計画書等が期限までに提出された。 <input type="checkbox"/> 提出された実施体制は、業務を適切に遂行できるような構成及び人員配置となっていた。 <input type="checkbox"/> 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた。 <input type="checkbox"/> 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた。	
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	管理技術者としての責務	0.6	評価細目チェック数 = 0 ⇒「劣」(得点率 -1) = 1 ⇒「やや劣」(得点率 -0.75) = 2 ⇒「やや劣」(得点率 -0.5) = 3 ⇒「やや劣」(得点率 -0.25) = 4 ⇒「普通」(得点率 ±0) = 5 ⇒「やや優」(得点率 0.25) = 6 ⇒「やや優」(得点率 0.5) = 7 ⇒「やや優」(得点率 0.75) = 8 ⇒「優」(得点率 1)				<input type="checkbox"/> 業務の目的、内容及び業務の実施状況を把握していた。 <input type="checkbox"/> 業務の目的、内容及び業務の実施状況を踏まえ、適時に適切な業務実施の方針を提示した。 <input type="checkbox"/> 業務全体について、必要な工程管理を行った。 <input type="checkbox"/> 発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるような工程管理を行った。 <input type="checkbox"/> 打合せ等に参加し、状況を把握しつつ業務を統括した。 <input type="checkbox"/> 打合せ時などで自ら発言・提案を行い、積極的に配下の担当者を統率するなど、積極的に業務を統括した。 <input type="checkbox"/> 発注者に業務上必要な説明を行った。 <input type="checkbox"/> 発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者と協調して成果をとりまとめた。	
	主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	主任担当技術者の役割	0.6	評価細目チェック数 = 0 ⇒「劣」(得点率 -1) = 1 ⇒「やや劣」(得点率 -0.75) = 2 ⇒「やや劣」(得点率 -0.5) = 3 ⇒「やや劣」(得点率 -0.25) = 4 ⇒「普通」(得点率 ±0) = 5 ⇒「やや優」(得点率 0.25) = 6 ⇒「やや優」(得点率 0.5) = 7 ⇒「やや優」(得点率 0.75) = 8 ⇒「優」(得点率 1)				<input type="checkbox"/> 担当分野に関して、他の分野との調整を図った。 <input type="checkbox"/> 担当分野に関して、他の分野との調整が適切に行われ、十分な成果が得られた。 <input type="checkbox"/> 担当分野について、必要な工程管理を行った。 <input type="checkbox"/> 発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるような工程管理を行った。 <input type="checkbox"/> 打合せ等に参加し、状況を把握しつつ担当業務を行った。 <input type="checkbox"/> 打合せなどで自ら発言・提案を行うなどして、積極的に業務を行った。 <input type="checkbox"/> 発注者に業務上必要な説明を行った。 <input type="checkbox"/> 発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者と協調して成果をとりまとめた。	
	小計			1.5	/ ±100				
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	1.2	評価細目チェック数 = 0 ⇒「劣」(得点率 -1) = 1 ⇒「やや劣」(得点率 -0.5) = 2 ⇒「普通」(得点率 ±0) = 3 ⇒「やや優」(得点率 0.5) = 4 ⇒「優」(得点率 1)				<input type="checkbox"/> 途中成果物は、理解しうる表現で最低限の記載(書き込み)があった。 <input type="checkbox"/> 途中成果物には十分な記載(書き込み)があり、理解しやすいように表現が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無く、業務目的に沿ったようであった。 <input type="checkbox"/> ミスはほとんど無く、発注者の意図が十分に反映された内容となっていた。	
	調整及び説明 対応の迅速性	調整及び説明 対応の迅速性	0.6	評価細目チェック数 = 0 ⇒「劣」(得点率 -1) = 1 ⇒「やや劣」(得点率 -0.5) = 2 ⇒「普通」(得点率 ±0) = 3 ⇒「やや優」(得点率 0.5) = 4 ⇒「優」(得点率 1)				<input type="checkbox"/> 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項に関する対応がなされた。 <input type="checkbox"/> 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項に関する対応が迅速に行われた。 <input type="checkbox"/> 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に沿ったものであった。 <input type="checkbox"/> 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に十分応えるものであった。	
	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	1.2	評価細目チェック数 = 0 ⇒「劣」(得点率 -1) = 1 ⇒「やや劣」(得点率 -0.5) = 2 ⇒「普通」(得点率 ±0) = 3 ⇒「やや優」(得点率 0.5) = 4 ⇒「優」(得点率 1)				<input type="checkbox"/> 与条件や必要な項目についての検討がなされた。 <input type="checkbox"/> 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった。 <input type="checkbox"/> 業務を行う上で必要となる基準や法令類や施工方法等に関する知識を有していた。 <input type="checkbox"/> 上記の知識が、設計内容に十分反映されていた。	
	小計			3.0	/ ±100				
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	1.2	評価細目チェック数 = 0 ⇒「劣」(得点率 -1) = 1 ⇒「やや劣」(得点率 -0.5) = 2 ⇒「普通」(得点率 ±0) = 3 ⇒「やや優」(得点率 0.5) = 4 ⇒「優」(得点率 1)				<input type="checkbox"/> 成果物には最低限の記載(書き込み)があった。 <input type="checkbox"/> 成果物には十分な記載(書き込み)があった。 <input type="checkbox"/> 成果物の内容が理解しうる表現であった。 <input type="checkbox"/> 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。	
		成果物の内容	1.2	評価細目チェック数 = 0 ⇒「劣」(得点率 -1) = 1 ⇒「やや劣」(得点率 -0.5) = 2 ⇒「普通」(得点率 ±0) = 3 ⇒「やや優」(得点率 0.5) = 4 ⇒「優」(得点率 1)				<input type="checkbox"/> 成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた。 <input type="checkbox"/> 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった。 <input type="checkbox"/> 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。 <input type="checkbox"/> 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた。	
	課題への対応	物理的条件 社会的条件 要望 コスト	1.2	評価細目チェック数 = 0 ⇒「劣」(得点率 -1) = 1 ⇒「やや劣」(得点率 -0.5) = 2 ⇒「普通」(得点率 ±0) = 3 ⇒「やや優」(得点率 0.5) = 4 ⇒「優」(得点率 1)				<input type="checkbox"/> ※評価しない <input type="checkbox"/> 設計と条件、要望等に対する解決方針に創意工夫が見られた。 <input type="checkbox"/> 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 <input type="checkbox"/> 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。 <input type="checkbox"/> 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。	
		小計			3.6	/ ±100			
合計			8.1	/ ±100					
評定点			/ 8.1 × 35 + 65 =						

※各評価項目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、エラーが出る。